



# シャローム shalom

No. 119  
2013.09

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## 看護を学ぶ男子学生！

日本バプテスト看護専門学校は、1966年にキリスト教の精神をもって患者に仕える看護師を養成するために開校され、設立した当時からまもなく50周年を迎えようとしています。当時はキリスト教信徒15名の学生の定員から始まり、時代とともにキリスト教信徒以外にも門徒を広げ、現在は24名の定員です。当初は、女性ばかりの学生でしたが2010年から男性も入学できるようになり、今年の3月に初めて男子学生が1名卒業しました。そして、なんと、この4月には男子学生6名が入学してきました。全校生徒のうち男子学生は8名です。

私もしばらく看護学校を離れて、再び看護学校を担当することになり、今年度は男子学生が6名入学すると聞いてすぐさま頭に浮かんだことは「大変だ！」でした。それは今までの経験で、男子学生は、女子学生に比べて技術は何倍も練習しなければ上手くなれない。また、記録についてはさらりと書いて中身が薄い。しかし、質問したりすると的確な返答が返ってくるなど、なぜか不思議でした。その男子学生6名を前に、厳し

うちだ みつこ

日本バプテスト看護専門学校 副校長 内田 光子

い事を最初の授業で伝えました。

すると、真面目であり素直ですので技術を毎日、コツコツ練習する姿を見かけます。今は時間の許す限り、側に付いて教え「ここの看護学校の男子学生は看護技術が最高に上手い！」と実習の時に患者さんに言ってもらえるように育てることができたら良いと思っています。

男子学生がいることで、「潤滑油になる」「ぎすぎすしない」「和む」などの声もあり、女性の中に男性がいることで雰囲気も変わってきます。まだまだ女性の多い職種ですので、それに耐えられるように育てていきたいと思います。大問題はトイレの事で、男子トイレは講師の先生用しかないので、共用してもらい不自由な学校生活を送っています。それにもめげずやさしいまなざしでいる6名の1年生です。

男子学生からは、「男子校にしませんか？」との声もあり、「えっ？」と聞き流してしまいました。想像するだけでも!!面白い発想に驚いてばかりです。女子学生と共に今後の成長が楽しみです。

## 新任ドクター紹介

いつもは地下に籠ってCT・MRIなどの画像から有用な情報を取り出し、先生方へ発信しています。電チャリで森の香りを浴びながら毎朝快適に登院しています。どうぞよろしくお願ひ致します。(2013年7月着任)

放射線科  
やました けいじ  
山下 敬司



産婦人科部長に着任しました。当科は周産期医療がメインになっていますが、子宮筋腫や卵巣嚢腫、子宮内膜症、更年期障害といった疾患にも取り組んでいます。妊婦さん、患者さんが気軽に相談できる雰囲気を作ることを大事に考えています。今後も地域の女性に愛される産婦人科チームをスタッフ一同、向上心を持って作ってまいりますのでよろしくお願い致します。(2013年6月着任)

産婦人科  
ふじた こうへい  
藤田 浩平



7月からバプテスト病院に勤務させて頂いています上田恒平と申します。内視鏡的治療を中心に皆様のお役に立てればと思っております。丁寧な診療を心がけて頑張りますので、よろしくお願い致します。(2013年7月着任)

消化器内科  
うへだ こうへい  
上田 恒平



血液内科として貧血、白血球、血小板の異常を来す疾患やリンパ腫、白血病、骨髄腫などの治療にあたります。よろしくお願ひ致します。(2013年7月着任)

血液内科  
さわだ ひとし  
沢田 仁



## Relay Column

### バプテスト リレーコラム

vol.15 医療団 総務課 施設管理・運行管理  
のみや たみ お おせとしん  
野々宮 太巳夫・大瀬戸 伸



私ども施設管理といたしましては、医療行為に専念して頂くためと患者様一人一人に不快感を与えないための環境づくりを考え、皆さまのご要望にお応えし院内の設備管理等に取り組んでおります。

また、運行管理につきましては、お車で来られる方に敷地内循環バスによる第1駐車場及び第2駐車場より病院玄関までの送迎バスの運行、路線バス等で来られる方には定期バスの運行を行っております。シャトルバスドライバーより、ご利用の皆さまへ心よりの『満面の笑み』のプレゼントを現在実施しております。

#### 定期バス運行ルート (20分間隔)

病院玄関 ⇒ 老人保健施設 ⇒ 眼科クリニック ⇒  
別当町 ⇒ 銀閣寺道バス停 ⇒ 別当町 ⇒ 眼科クリニック ⇒  
病院玄関 ⇒ 老人保健施設 ⇒

#### 敷地内循環運行ルート (約5分間隔)

病院玄関 ⇒ 第1駐車場 及び 第2駐車場 ⇒ 病院玄関

## ホスピス看護師さんからのメッセージ

### ホスピスへの想い

たかはし えみこ  
高橋 恵美子



やっと、ホスピス病棟に来ることができました！看護学生の頃から希望していましたホスピス病棟に。

18年前、夫が癌で天国に召されてから、5歳と2歳の子供を抱えてこれから先どう生きていけばいいのか、途方に暮れていました。そんな中、三浦綾子さんの本に出会い、神様に出会うことができました。下の子が小学校に入り、「お母さんも学校に行くことにするね！」と43歳でバプテスト看護学校に入りました。36回生として、3年間、歳の離れた方達と勉強を共に出来たことは私の一生の宝物です。ホスピス病棟ではびっくりするくらいスタッフ全員が、病院の委員会での役目以外に、いくつもの役を兼ねておられます。又、研修や勉強会も多数あり、ケア向上のために切磋琢磨されています。患者さんのためのカンファレンスを朝・昼行い、患者さんの背景・思いを全員で共有できるようにしています。

マザーテレサの、「小さな働きの中に、大きな愛を込める」という素晴らしい教えがあります。私一人は大きなことはできませんが、誠実に、小さな目の前のことを行わせていただくことで、バプテスト病院のホスピス病棟の質を高めていくお手伝いできればと思います。



## 健康・栄養

### 第3回 膝トレーニング

せと たけみ  
理学療法士 瀬戸 雄海



今回は、膝の体操を紹介します。  
最近では、慢性的な痛みの原因として実際のカラダの動きと自分が思っている動きのズレが痛みを引き起こすと言われています。自分が感じているカラダの動きと実際のカラダの動きを比べて、カラダのズレを自分で治していきます。

※ただし、運動時や運動後、痛みやしびれを伴う場合は、無理に実施しないようにして下さい。

**ステップⅠ** 目を開けて「付け根」、「膝」、「足首」が一直線になるように常に3つの位置関係を確認しながら、ゆっくりと動かして下さい。その時に膝や足が内外へズレないように気を付けてください。



目を閉じて 1 → 2 もしくは 2 → 1 へ一直線に動かしている途中で足を止めます。目を開けて、3つの位置関係が一直線上かどうか確認していきます。目で見なくても常に一直線になるように練習して下さい。



## 聖書の小道

### 第9回

#### 「神の視線」

イエスはお答えになった。

「本人が罪を犯したからでも、

両親が罪を犯したからでもない。

神の業がこの人に現れるためである。」

ヨハネによる福音書  
9章3節

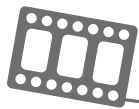
みやがわ ゆみこ  
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



子供が／子雀／つかまへた。その子の／かあさん／笑った。  
雀のかあさん／それ見てた。お屋根で／鳴かずに／それ見てた。

金子みすずの「雀のかあさん」という作品です。前半と後半が異なった視線で歌われています。自分の視線だけでなく、他の視線に気づいた時、私たちの生活の仕方やあり方、またその意味が変わってくると思います。イエスは弟子たちを通して神の視線を伝えられました。それは今起こっている出来事や状態に「～だから」ではなく、「～のため」という意味を与え、希望や驚き、そして喜びを与えるものでした。

神の視線が今日も皆様と共にありますように。



## 歴史 HISTORY バプテストの歩み 第3回

1953年、旧島津邸別邸を譲り受けたバプテスト連盟は、J.P.サッタホワイト医師とC.D.クラーク宣教師、坂井敏太郎氏の3名で左京医師会と病院設立の交渉を始めました。

当時の左京医師会は「医業経営の脅威、宗教活動の場としての慈善病院的行為は日本の医療制度を破壊し、医療の植民地化を来たす。日本に慈善病院などといったものは不必要である。」などといった理由で当院設立に反対していたのです。

これに対し当院側は、「医療伝道のためであり、地元の医師に迷惑をかけることはしない。逆に地元医師の社会福祉事業に協力して行きたい。設立費用はバプテスト信徒の寄付で賄い、迷惑はかけない。」と説明し、左京医師会の理解を得ることが出来ました。

これを受けて同年夏、京都で開催された第7回日本バプテスト連盟年次総会において病院設立の決議がなされ、併せて6月第2日曜日「花の日」を「病院デー」として全てのバプテスト教会が病院の働きを想起する日とする決議も行われました。



## 催し物報告

### 病院 7月 チャペルアワー

2013年7月24日(水)の午後、バプテストのチャペルにノートルダム女学院父母の会コーラスクラブの皆さん(12名)による素敵な歌声が響きました。懐かしい童謡、唱歌、ディズニーの曲等をご披露いただきました。共に口ずさむ参加者もおられ、共に感動の時を過ごしました。

参加者19名



## 催し物予告

今回はありません。  
次回をお楽しみに・・・。

## お知らせ

### 眼科クリニック 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。  
TEL 075-721-3800 (受付時間 9:00~11:00, 13:00~17:00)  
URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>  
※ホームページからもお申し込みいただけます。

### 献金・献品 感謝ご報告 (2013.5.1~6.30) 敬称略

高柳 貞男・太晴 石田 守 村瀬 収吾 中井 公子  
岩口 隼之 宗教法人 日本バプテスト連盟  
東大阪キリスト教会 日本バプテスト 相模中央キリスト教会  
日本キリスト教団 鴨東教会 教会学校

### イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

#### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

#### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133  
加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

#### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課 電話 (075) 702-5926

## お知らせ

### 医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動してみませんか。

#### 募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来・・・午前  
病棟お手伝い・園芸・ピアノ調律・メイク  
模擬患者(学校)・・・随時  
礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

TEL 075-702-5927  
担当 松屋(内線:2215)・山本  
URL <http://www.jbh.or.jp/>  
メール [volunteer@jbh.or.jp](mailto:volunteer@jbh.or.jp)

#### 編集 後記

まだまだ暑い日が続きます。皆さん、夏バテしない様くれぐれも体調管理にお気を付け下さい。

さて、今号のトップコラムでは設立50周年を迎える看護学校について紹介して頂きました。一学年24名と決して大きい学校ではありませんが、そのぶん教員と生徒の距離が近くて温かい印象を受けました(^\_^) F.Y.

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.119 2013年9月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 山岡義生 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>  
バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>  
バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>  
バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>  
日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>